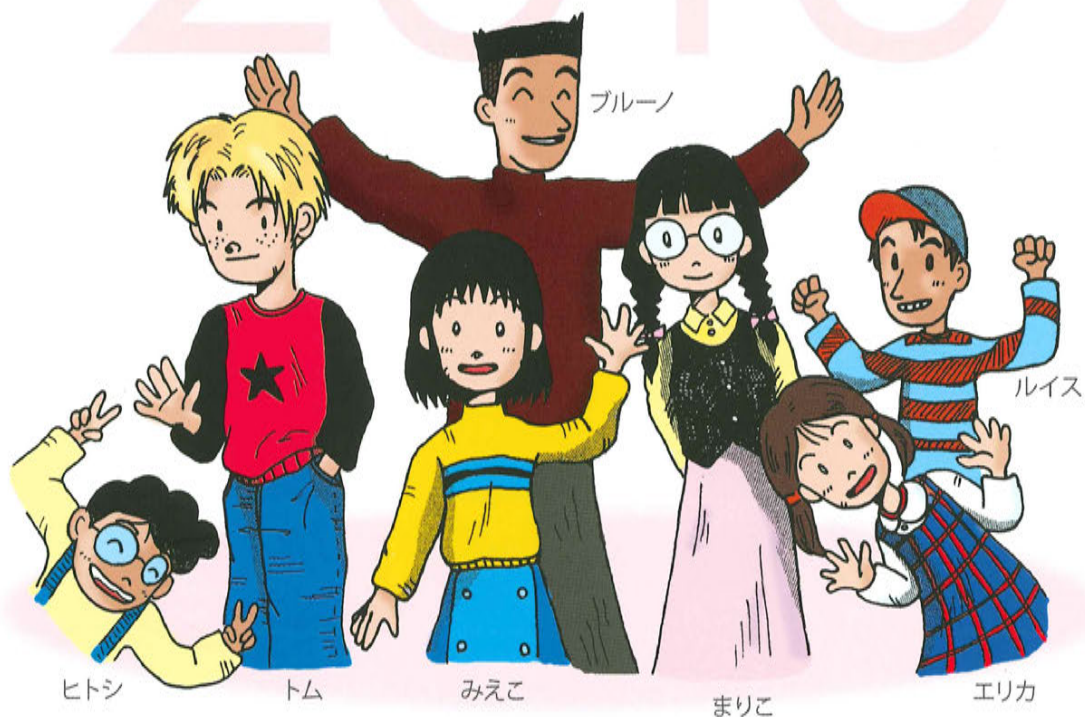


公益財団法人 三重県国際交流財団

# 平成30年度年報

Mie International Exchange Foundation Annual Report

# 2018



公益財団法人 三重県国際交流財団 (MIEF)

Mie International Exchange Foundation

(公財)三重県国際交流財団 (Mie International Exchange Foundation=MIEF) は、

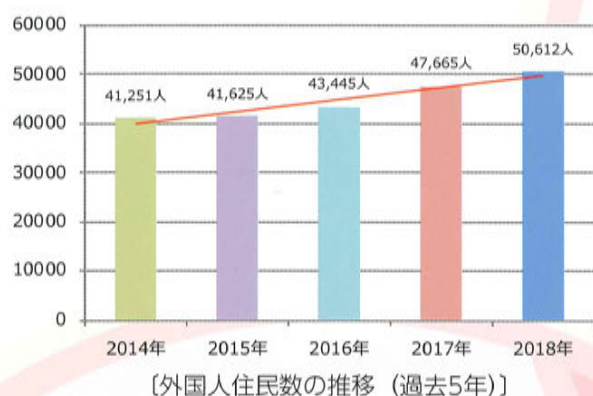
みえふ

# 多様な人々と共に創る多文化を 尊重できる社会づくり

に努めています。

三重県内には、106か国50,612人の外国人の方々が住み(平成30年度12月末現在)、住民数、定住者数、永住者数ともに増加傾向にあります。

MIEFは、多様な文化を持つ人々が互いを尊重することで、より豊かな社会となることを願って、様々な事業を行っています。



## 多文化共生社会を 共に創る仲間づくりを しています。

外国人住民に日本語を教えるための研修、医療機関等で医療通訳者として活動する方の育成等、多文化共生社会づくりを共に担う仲間づくりをしています。



▲医療通訳者の育成研修

- 日本語ボランティアを対象とした研修実施
- 医療通訳者の育成研修実施
- 災害時語学サポーターの養成研修実施
- 災害時外国人支援のための図上訓練の開催
- 財団パートナー制度の運営
- 介護通訳者育成研修



## 多文化共生の 地域づくりを 進めています。

外国人住民も日本人も安心安全に生活することができるよう、多文化・多様性を尊重する地域づくりを進めています。



▲避難所に外国人住民を受入れる訓練

- 外国人住民対象の契約トラブル防止研修会の開催
- 外国人住民対象の防災訓練の実施
- 外国人避難者を受入れる避難所運営訓練の実施
- 外国語(英語、スペイン語、フィリピン語、ポルトガル語)とやさしい日本語による相談対応
- 労働相談、結核についての電話相談通訳



## 外国につながる子どもたちの成長を支援しています。

県内の小中高特別支援学校に在籍する日本語指導が必要な外国人児童生徒は、2,300人(平成30年5月現在)。公立小中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒の在籍率は全国1位です。

MIEFでは、外国につながるのある子どもたちが未来を切り拓く力を育むことができるよう、成長の支援をしています。



▲多言語読み聞かせ教室

- 高校進学ガイドブック多言語版の作成
- 日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行
- 外国につながる児童生徒への初期日本語指導に関する研究会の開催
- 外国につながる子どもたちを見守るための連携研修会の開催
- 多言語による読み聞かせ教室の開催
- 外国語図書の貸出



## 関係機関と連携して事業を実施しています。

県、市町、市町国際交流協会、国際交流団体等の関係機関と連携して、県内全域の多文化共生社会づくりに取り組んでいます。

- 三重県国際交流協会連絡会の開催
- 日本語学習支援事業(四日市委託)
- 避難所運営訓練事業(伊勢市委託)
- 医療通訳配置事業(鈴鹿市、津市、三重県立総合医療センター、市立四日市病院委託)



## MIEFは津にあります。

MIEFは、JR/近鉄津駅東口から徒歩1分のアスト津ビル3階にあります。

事務所内には、「地域のJICA(国際協力機構)窓口」であるJICA三重県デスクもあります。



▲MIEF所蔵の外国語図書(貸出もできます)



### JICA 三重県デスク

JICA三重県デスクは、三重県のようなアクター(地方自治体、NGO、教育機関、民間企業そして個人など)と連携して、国際協力活動を推進しています。

海外協力隊(青年、シニア、日系社会)に関する問合せ、中小企業・SDGsビジネス支援事業への応募、開発教育指導者研修さらに国際協力出前講座の講師要請等々は、以下へ:

TEL: 059-223-8003 FAX:059-223-5007

E-mail: [jicadpd-desk-mieken@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desk-mieken@jica.go.jp)

# 平成30年度事業の一部を紹介します。

## 外国人患者等の 受入れに関する 取組み

医療の専門用語や通訳倫理等を習得したポルトガル語と中国語の医療通訳者を育成しました。

医療通訳育成研修受講者数

# 38人



▲医療通訳者による通訳

外国人住民が多く受診する病院への医療通訳者の配置促進に取り組みました。

三重県内の診療所、病院には、医療通訳育成研修を修了した医療通訳者が多く採用されています。

また、市保健センターの母子保健事業でも、MIEF登録の医療通訳者が活躍しています。

医療機関および市保健センターでの

# 通訳件数 2,588件

県内医療機関等での  
通訳者配置の情報

<http://www.mief.or.jp/jp/iryohaichi.html>



## ホームページ、 SNSでの 情報発信

ホームページとSNSで、日本語、英語、スペイン語、中国語、フィリピン語、ポルトガル語により情報を届けています。

ホームページ、SNSの  
アクセス件数

# 43,315件

(前年度 30,506件)

「みえこ」が、  
MIEFの事業や  
日本語教材などを  
facebookで紹介  
しています。  
ぜひご覧ください。



平成30年度は、32事業を実施しました。

## 災害時の 外国人住民支援への 取組み

外国人住民の中には、地震の起こらない国から来日する人たちもいます。

大規模地震等の災害が起きた時に備え、MIEFでは平成30年度に外国人の方々を対象に防災訓練を、また外国人住民への情報伝達訓練と避難所へのスムーズな受入れのための訓練を実施しました。



▲外国人避難者役からの困りごと聞き取り訓練



伊勢市在住外国人対象  
防災説明会

参加者数 **67**人

災害時語学サポーター研修

受講者数 **35**人

MIEF 災害パートナー

登録者数 **76**人

## 外国につながる 子どもたちの 教育への取組み

教員や日本語ボランティア等を対象に、初期日本語指導と、小中高等学校での取組み事例を紹介する研究会を開催しました。

また、外国につながる親子の日本語習得と母語保持を目的に、多言語による読み聞かせ教室を開催しました。



▲外国人児童生徒の日本語能力把握のための研修



外国につながる子どもたちへの  
教育実践研究会

参加者数 **98**人

多言語読み聞かせ教室

参加者数 **113**人

MIEF 発行日本語教材

年間販売冊数 **2,175**冊

# 子どもたちの

## 日本語教材・日本語指導教材を作製しています。

MIEFでは、初期日本語教材『みえこさんのにほんご』シリーズ等を発行し、県内外で毎年2,000冊以上ご注文いただいています。

平成30年度からは、「にほんごの凡人社」(<http://www.bonjinsha.com/>)のwebサイトからも購入いただけるようになりました。



## 『みえこさんのにほんご』 3つの特徴

1

外国につながる子どもたちが、学校生活をおくるうえで必要な日本語をとりあげています。

2

学習項目をやさしいものから難しいものへ配列しています。

3

テキストの巻末に、基本文型や主要な言葉のポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国朝鮮語、タガログ語、タイ語を掲載しています。

MIEF 発行教材一覧 (みえこさんのにほんごシリーズ)  
[http://www.mief.or.jp/jp/mief\\_kyozai.html](http://www.mief.or.jp/jp/mief_kyozai.html)



4月

1~20日

三重県私費海外留学生／  
三重県私費外国人留学生  
奨学金奨学生募集

5月

12日

「知つとる?身近な国際活動」 出展

6月

23日

外国人★リポーター／  
日本人★アシスタント事前研修会

7月

8日

災害時語学サポーター養成研修  
(年3回)



▲研修会の様子

22日

医療通訳育成研修 (年4回)

23日

外国につながる子どもたちの  
教育実践研究会 (年2回)

28日

多言語による読み聞かせ教室  
(年3回)



▲ブラジル人学校での読み聞かせ

8月

1日

岡波総合病院／伊賀市立上野総合市民  
病院／三重県立子ども心身発達医療セ  
ンターへの医療通訳配置  
(~平成31年1月まで)

5日

外国人住民等を対象とした  
消費者被害防止研修会 (年3回)

7日

外国人★リポーター企業取材  
(年6回)



▲取材の様子

12日

三重県私費海外留学生奨学金  
奨学生の集い

10月

14日

三重県私費外国人留学生奨学金  
奨学生の集い



▲奨学生の集い

17~21日

韓国聖南高校と三重県立津商業高校との  
交流 (来日)

11月

9~14日

韓国養正高校と三重県立昂学園高校との  
交流 (来日)

18日

災害時の外国人支援のための  
図上訓練

23日

介護通訳者育成研修 (年4回)

12月

2日

四日市市・日本語ボランティア研修

8日

外国人★リポーター県内企業  
取材報告会

9日

多文化理解共生イベント  
「Hand in Hand」 出展

1月

19日

伊勢市・外国人住民対象防災説明会

20日

財団パートナー交流会

2月

2日

伊勢市・避難所運営研修会

3月

3日

伊勢市国際交流フェスティバル出展



▲MIEFブース

17日

四日市市・日本語学習発表会  
「にほんごのなかま In Yokkaichi」



▲発表者のみなさん

# 賛助会員の募集・寄付のお願い

MIEFでは事業内容のいっそうの充実のため、賛助会員を募集しています。  
当財団の理念にご賛同をいただき、ご支援をお願いいたします。  
当財団に対する寄付金・賛助会費は税額控除の適用対象です。  
詳しくは事務局までお問合せください。



賛助会員・寄附金の募集  
<http://www.mief.or.jp/sanjo.html>



## ◆ 賛助会員特典

- 日本語教材『みえこさんのにほんご』シリーズ等の価格を割引きます
- 世界の国旗を無料で貸出します
- 財団主催の催事等の情報提供

※詳細については別途お問合せください。

## ◆ 賛助会費

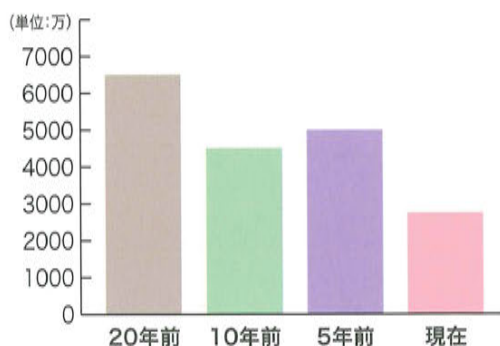
- 団体会員 1口 ¥12,000
- 個人会員 1口 ¥ 3,000
- パートナー会員<sup>※</sup> 1口 ¥1,000

※財団パートナー制度にご登録いただいている方が対象

## ◆ 入金方法

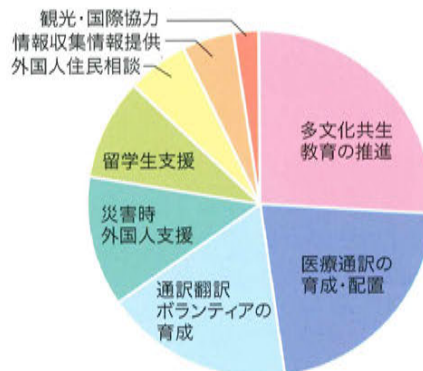
- ゆうちょ銀行 ○八九店  
当座0018074 公益財団法人三重県国際交流財団
- 百五銀行 津駅前支店  
普通292889 公益財団法人三重県国際交流財団賛助会費口

## ■ 事業収益の推移



事業予算の減少や低金利による基金運用益の減少等により、財政状況は年々厳しくなっています。新規事業の企画・立案、市町等からの事業委託、助成金の活用等、多元的な財源確保に努めています。

## ■ 事業別支出内訳



賛助会費・寄付金は多文化共生社会の推進・国際交流の促進・国際協力の拡充のための事業に、大切に使用させていただきます。



**公益財団法人三重県国際交流財団(MIEF)**



〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津3階  
 TEL 059-223-5006 FAX 059-223-5007 E-mail [mief@mief.or.jp](mailto:mief@mief.or.jp) URL <http://www.mief.or.jp>  
 facebook 公益財団法人三重県国際交流財団(MIEF) twitter @MIEFsince1991